



Book Review

評者: 林 直子 聖路加国際大学教授

リフレクションを可視化する

ティーチング・ポートフォリオ・チャート作成講座【Web解説動画付】

著: 栗田佳代子・吉田壘 / 定価: 2860円(本体2600円+税10%)

発行: 医学書院 / TEL: 03-3817-5650



よりよい教育活動と自己肯定感の向上をもたらす

本書は、教育学を専門とし教員のポートフォリオ開発ならびに普及に尽力してこられた栗田佳代子氏と、教育工学が専門でオンラインのアクティブラーニングシステムの開発に取り組んでこられた吉田壘氏が、ティーチング・ポートフォリオ・チャートの作成方法について、研修さながらに順を追っていねいに解説した書である。

ティーチング・ポートフォリオ(TP)とは、「自身の教育活動全体のリフレクションとその成果物としての教育活動の可視化のために作成される文書」であり、その普及を促す目的で栗田氏が開発したシートがTPチャートである。教育改善ツールとしての長所が認識され、TPチャートを作成し自身の教育のリフレクションを行う研修会が広く開催されている。

本書は3部構成となっており、TPチャートについての説明、TPチャートの具体的な作成方法、TPの理解、の順に解説されている。実践書でもある本書は、知りたい内容に応じてどこから読んでもよい旨が記されている。そのなかでも、本書の主目的であるTPチャートの具体的な作成方法については、項目ごとに実例を挙げながらいねいに解説されている。

このチャートのユニークなところは、用紙の上部に「基本情報」と「作成目的」を記載したら、用紙の下部に設定された「改善・努力」「成果・評価」を記載し、

要所でペアワークを取り入れつつ、用紙の中ほどに位置する「方法」「方針」と書き進め、さらに上部にある「理念」の記入へと書き上げていくという構造である。これにより、具体的に実施した教育活動と、改善・努力したこと、そしてその成果がどのような教育方針、教育理念に拠って立っているのかといった、自身の思考が可視化される。

記載にあたり、使用する付せんの種類や色の使い分け、作成の所要時間と手順なども細かく指定されているが、作業を進めるにつれ、これらが単にマニュアル的ガイドではなく、個々の作業が思考の整理と自身の教育理念の気づきへと導く、緻密に仕組まれた工程であることを認識する。

TPチャート作成の過程は、筆者によるWeb解説動画付きで、電子媒体でもシートを作成できるよう、ダウンロード可能になっている。また、後半には「メンタリングの実際を知る」と題して、座談会形式で栗田先生・吉田先生をメンターとしたメンタリングの場面が紹介されている。個人的には、メンター、メンティー双方の深い洞察にも感銘を受け、この章だけをみても、きわめて価値ある書と感じた。

よりよい教育活動と自己肯定感の向上をもたらすTPチャートの作成を、看護教育に携わるすべての人に勧めたい。